

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
コンサート・イベント科											
コンサートプロダクト4【2年制作後期】											
対象	2年次	開講期	後期	区分	選	種別	実習	時間数	270	単位	9
担当教員	村上 勝志			実務 経験	有	職種	マネージメント、A&R、プロデューサー				
授業概要											
<p>コンサート制作スタッフとしての必要な知識のスキル・アップをはじめ、プランニングや関連業務のスピード・アップと精度を上げます。制作スタッフとしての基本業務を確実にこなし更なる向上を目指します。外部のコンサート会場を使用した実習を行う事により現場に近いコンサート実習を実践的に学びます。各セクションとの連携や外部のメディア企業や協賛企業との交渉を通じてコミュニケーション能力の向上させます。</p>											
到達目標											
<p>2年次は、スキルアップを図るため外部のコンサート会場を使用した本番実習を行う。各公演では既存のチケット流通やメディアに向けて情報を発信し限りなくコンサート・イベントの現場に近い環境下で実習を行う。コミュニケーション能力が高く、自ら考えて行動しエンタテインメント業界で活躍できる人材となる事を目標とする。</p>											
授業方法											
<p>必要な知識のスキル・アップをはじめ、プランニングや関連業務のスピード・アップと精度を上げます。制作スタッフとしての基本業務を確実にこなし更なる向上を目指します。外部のコンサート会場を使用した実習を行う事により現場に近いコンサート実習を実践的に学びます。各セクションとの連携や外部のメディア企業や協賛企業との交渉を通じてコミュニケーション能力の向上させます。</p>											
成績評価方法											
<p>*積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。 *授業内容の理解度を確認するために実施する。</p>											
履修上の注意											
<p>授業時数の4分の3以上出席しないものは評価しない。実習やゼミで一度行っただけでは、自分に身に付くはずはないので必ずメモを取る事。そのメモは授業などで使うノートではなく、携帯に便利な小型のメモ帳を推奨する。メモの取り方の注意は、後日自分で確認した時に確実に理解出来るように心掛ける。あとは分からない事、自信がない所は積極的に質問してその場で解消する事。</p>											
教科書教材											
随時、資料等配布											
回数	授業計画										
第1回	学園祭プロジェクト 制作準備：【チーム編成】 ①本部②制作・企画③運営④宣伝⑤協賛⑥経理の組閣の実施する										
第2回	学園祭プロジェクト 制作準備：各セクションで準備を進める（本部・制作企画、運営、宣伝、協賛、経理）										
第3回	学園祭プロジェクト 制作準備：各セクションで準備を進める（本部・制作企画、運営、宣伝、協賛、経理）										

コンサートプロダクト4【2年制作後期】

第4回	学園祭プロジェクト 制作準備：各セクションで準備を進める（本部・制作企画、運営、宣伝、協賛、経理）
第5回	学園祭プロジェクト 本番：会場準備、リハーサル、運営シュミレーション、本番実施し実践的な理解を深める
第6回	学園祭プロジェクト反省会：本番を終えての振り返り、次回のイベントに向けての改善点を考える
第7回	卒業ライブ 制作準備：【チーム編成】 ①本部②制作・企画③運営④宣伝⑤協賛⑥経理の組閣の実施する
第8回	卒業ライブ 制作準備：各セクションで準備を進める（本部・制作企画、運営、宣伝、協賛、経理）
第9回	卒業ライブ 制作準備：各セクションで準備を進める（本部・制作企画、運営、宣伝、協賛、経理）
第10回	卒業ライブ 制作準備：各セクションで準備を進める（本部・制作企画、運営、宣伝、協賛、経理）
第11回	卒業ライブ 制作準備：各セクションで準備を進める（本部・制作企画、運営、宣伝、協賛、経理）
第12回	卒業ライブ 制作準備：各セクションで準備を進める（本部・制作企画、運営、宣伝、協賛、経理）
第13回	卒業ライブ 制作準備：各セクションで準備を進める（本部・制作企画、運営、宣伝、協賛、経理）
第14回	卒業ライブ(オリンパスホール八王子 他)：本番を安全に行うことができる：会場準備、リハーサル、運営シュミレーション、本番実施し実践的な理解を深める
第15回	卒業ライブ(オリンパスホール八王子 他)：本番を安全に行うことができる：会場準備、リハーサル、運営シュミレーション、本番実施し実践的な理解を深める